

勤労

勤労とは、心身を労して仕事にはげむこと。賃金をもらって一定仕事に従事すること。と辞書に書かれています。今日は、『私の尊敬する妹』の話です。私には、7つ離れた妹がいます。妹と仲が良くなったのは、妹が中学3年生ぐらいのときです。それまでは、特に妹と必要以上に話をしたり、遊んだりすることもなく、ただの『私の妹』でした。そんな妹は、去年から自分の夢を叶えるために東京で美容師をしています。といっても、まだ美容師としてはデビューしていなく、アシスタントとして働いています。働くお店も自分で考え、気になるお店に行っては実際に髪の毛を切ってもらったり、髪の毛を染めてもらったりして、何度も足を運んでいました。その中で、ここのお店で自分を磨きたい。このオーナーに教わりたい。と感じたことから、今のお店に勤めています。そして、今年社会人2年目で毎日悪戦苦闘をしていると連絡がきます。内容は「今日は〇〇な失敗をした。」「また今日悔しくて、情けなくて、泣いてしまった。」など、失敗して叱られたことが多く、日々の大変さが伝わってきます。そんな中「今日はお客様の顔にカラー剤を少しつけてしまってオーナーにめちゃくちゃ怒られたねん…何回も失敗しては怒られる自分に腹立ちすぎて、なにくそ精神でやっつろうと思って…」と話していました。妹は、今の自分にできることは、笑顔でお客様と会話をする。と言っていました。その日お客様に「みっきー（妹のニックネーム）と、話をしていたら楽しいね。」と言われ、1日の終わりに、オーナーにも「みっきーが笑顔でお客様と話をしているのを見るとホッとします。みっきーの最大の武器だね。」と言われ、すごく嬉しく、仕事への楽しさを感じたそうです。私はその話を聞いたとき、妹は毎日の仕事の中で、沢山失敗をしてしまうけれど、そこで諦めるのではなく、今の自分にできることを探し、目の前の課題に一生懸命向き合い働いている妹を尊敬しました。同時に『勤労』とは（心身を労して仕事にはげむこと。）の意味に準じているな。と思いました。みなさんにとっての『仕事』とは、学級での係りや給食当番、掃除など様々なものがあると思います。沢山失敗をしてしまっても、諦めるのではなく、自分ができることを前向きに考え、責任をもって目の前の課題に一生懸命向き合い行動すると、その仕事の楽しさや、やりがいを感じると思います。

今月の月別目標『勤労』を機会に改めて意識してみてもうどうでしょうか…

年 組 番 名前